

平成24年度 東北福祉大学通信教育部 教員免許状更新講習 募集案内

1. 東北福祉大学通信教育部 教員免許状更新講習 内容および募集の概要

① 開設する講習

東北福祉大学通信教育部では、通信型の学習方法による講習を開設いたします。

必修領域
(12時間)

必修領域 講習名「子どもを取りまく教育の今日的課題」

■講師 佐藤 善昭・石原 直・三浦 和美・寺下 明

■講習内容

1.教職についての省察

(1) 学校を巡る状況変化 (2) 専門職たる教員の役割

2.子どもの変化についての理解

(1) 子どもの発達に関する課題 (2) 子どもの生活の変化を踏まえた適切な指導のあり方

3.教育政策の動向についての理解

(1) 学習指導要領改訂等の動向 (2) その他の教育改革の動向

4.学校の内外での連携協力についての理解

(1) 各種課題に対する組織的対応のあり方 (2) 学校における危機管理上の課題

以上、教育に関する最新の事情について、レポートをまとめることによって学習する。

受講料

10,000円

募集定員

500名

《対象職種》

全教諭

選択領域A
(18時間)

選択領域A 講習名「特別支援教育の授業づくり」

■講師 阿部 芳久・荒川 圭介・早坂 保文・長谷川 町子

■講習内容

特別支援教育においては、ひとりひとりの教育的ニーズに応じた個別的指導（個々の障害を改善・克服するための指導、言語能力を高める指導等）と児童生徒どうしの相互的関わりを生かした集団指導（体育や音楽の指導等）が行われている。

レポートの1課題めにおいては、児童生徒の個々の実態に応じた個別的指導をどのように計画したらよいかを学習する。

2課題めにおいては、複数の児童生徒を対象とした指導、すなわち一斉指導場面での指導をどのように展開したらよいかを学習する。

受講料

15,000円

募集定員

500名

《対象職種》

教諭・養護教諭

選択領域B
(18時間)

選択領域B 講習名「学校臨床における心理教育的援助」

■講師 渡部 純夫・内藤 裕子

■講習内容

1.心理教育的援助サービスの基礎……子どもへの援助 教師・保護者および学校組織への援助
2.段階別心理教育的援助サービス……一次的援助サービス 二次的援助サービス 三次的援助サービス

3.心理教育的アセスメント……心理教育的アセスメントとは 心理教育的アセスメントの対象 心理教育的アセスメントにおけるアプローチ 心理教育的アセスメントの方法

4.カウンセリング……カウンセリングにおける関わり 危機介入

以上、心理教育的援助サービスの理解と介入の実践の方法について、レポートをまとめることによって学習する。

受講料

15,000円

募集定員

500名

《対象職種》

教諭・養護教諭

選択領域C
(18時間)

選択領域C 講習名「知的障害を伴う自閉児の特別支援教育」

■講師 阿部 芳久・荒川 圭介・早坂 保文・長谷川 町子

■講習内容

知的障害を伴う自閉児の教育について詳しく学習する。まず、これらの児童生徒の教育の基本的考え方、教育課程の編成の基本的方針を学ぶ。その後、これらの生徒に中心的に行うべき教育課題（社会的相互交渉の機能を高める課題、言語コミュニケーションの機能を高める課題、認知機能を高める課題）について具体的事例に基づいて学習していく。さらに、これらの教育課題を指導していく上で効率的な指導方法を学習していく。また、これらの児童生徒の指導において大きな課題である、彼らの不適切な行動への改善方法についても学習する。

受講料

15,000円

募集定員

500名

《対象職種》

教諭・養護教諭

上記の①「必修領域」、②「選択領域AorBorC」の2講習を受講すれば、免許更新に必要な30時間の講習を修了したことになります。

- ・（必修領域12時間）＝教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力についての理解に関する事項
- ・（選択領域18時間）＝教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項に相当する講習です。

② 通信型の学習方法による更新講習

通信教育部で開講する更新講習は、下記の(1)(2)により修了(履修)認定となります。

- (1) 本学から送付される教科書を読み学んだ内容を、指定された課題に即してレポートにまとめること(在宅学習＝1講習2課題)
- (2) レポートの合格後に、各地で受験可能な「修了(履修)認定試験」に合格すること(試験日時は次頁参照)

「修了(履修)認定試験」の日以外は、在宅で都合のよい時間に学習することで更新講習の修了(履修)認定が受けられます。また、早い時期にレポートを提出し、早い時期の修了(履修)認定試験を受験・合格すれば、その時点で更新講習の修了(履修)認定が可能です。

③ 受講対象者

現職教員等の方で平成25年3月31日および平成26年3月31日が修了確認期限の方

生 年 月 日			修了確認期限
昭和52年4月2日 ～昭和53年4月1日	昭和42年4月2日 ～昭和43年4月1日	昭和32年4月2日 ～昭和33年4月1日	平成25年3月31日
昭和53年4月2日 ～昭和54年4月1日	昭和43年4月2日 ～昭和44年4月1日	昭和33年4月2日 ～昭和34年4月1日	平成26年3月31日

ご自身が受講対象かどうかを文部科学省ホームページにてご確認ください。

文部科学省 → http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/

④ 申込受付期間

平成24年2月16日～平成24年8月1日

- ・下表のとおり全体を6期に分けて、申込みを募ります。定員になれば、申込み終了とさせていただきます。

申込期	受講申込書受付期間(必着)	受講料納入期限	受講決定通知書発送
第1期	2/16～3/20	4月10日	手続き完了後随時発送
第2期	3/21～4/15	4月30日	
第3期	4/16～5/10	5月31日	
第4期	5/11～6/16	6月30日	
第5期	6/17～7/11	7月31日	
第6期	7/12～8/1	8月16日	

※本学では受講申込書に記載された個人情報を適切に扱い、個人情報の保護に努めます。「個人情報保護」についての詳細は、本学通信教育部HPをご覧ください。

2. 更新講習の受講方法

- ①【受講の申込み】*①「必修領域」、②「選択領域Aor選択領域Bor選択領域C」の両方でもいずれか一つのみでも受講できます。
↳「選択領域A・B・C」はいずれか一つのみしか申込みできません。

<大学に郵送するもの>

- ・受講申込書(裏面 課題意識調査書)1枚
*必ず校長等により受講対象者であることの証明を受けてください。〔証明者記入欄〕
*裏面の課題意識調査書も記入してください。
- ・写真(横3cm×縦4cm)2枚 *1枚は申込書に貼付しもう1枚はクリップで添付(写真裏面に氏名記入)

【郵送先】 *お間違えのないようご注意ください。

〒981-8522 宮城県仙台市青葉区国見1-8-1 東北福祉大学通信教育部 更新講習係

- *できるだけ宅配便・郵便書留など配達記録が残る方法で送付してください。なお、受講申込書を投函後3週間たっても連絡がない場合は至急、本学通信教育部あてにお問い合わせください。

<申込受付者に対し大学より送付するもの>

- ・受講申込受付通知書
- ・『更新講習受講の手引き』
- ・受講料振込み用紙(別便で送付)＝コンビニエンスストアで納入していただきます。

<受講料納入確認後大学より送付するもの>

- ・受講決定通知書
- ・教科書
- ・レポート用紙表紙
- *受講料納入後本学からの教科書発送前に、書面による受講取消のお申し出のあった場合は、受講料(振込等手数料を除いた額)を返金します。

②【レポートの提出】

教科書を読みレポートをまとめ、大学に郵送します。

*レポート課題は各講習とも2課題です（パソコン印字・手書きいずれでも可）。

*レポートの提出時期は任意ですが、各回の試験の受験申込みをするためには、下表の「レポート提出締切日」必着での提出が必要です。

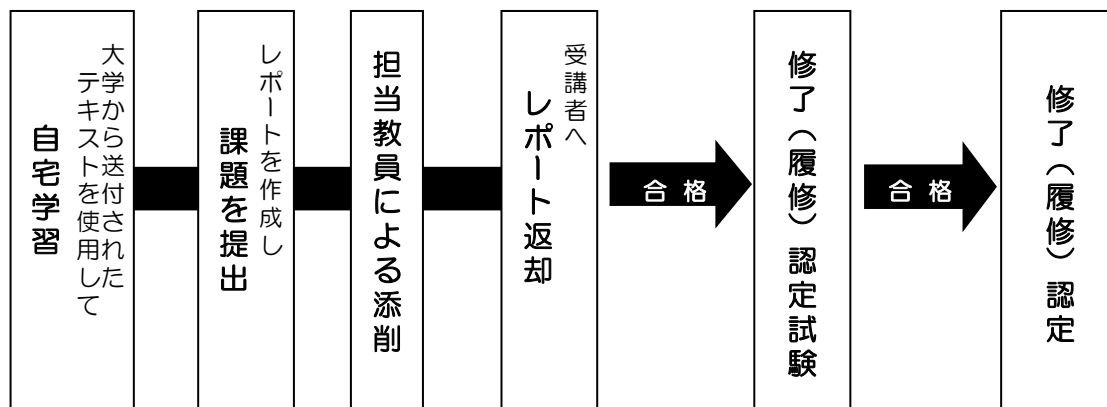
③【修了（履修）認定試験受験】

レポートの合格確認後、下表に記載の中から希望する日時・会場を選んで「修了（履修）認定試験」を受験します（1講習あたり45分；2講習申込者は同一日時に受験しても別日時に受験しても可）。

④【修了（履修）認定試験の合格＝修了（履修）証明書を受け取る】

修了（履修）認定試験に合格すれば、受験後1ヶ月以内に「修了（履修）証明書」を送付いたします。

▼学習開始から修了（履修）認定までの流れ



▼修了（履修）認定試験 日程・開催地

詳しくは申込後に送付される『受講の手引き』にてご確認ください。

下表の中から希望する日時・会場で受験が可能です。※試験は15分前集合、1講習の解答時間は45分（2講習の場合は90分）

回	締切	日時		開催地	修了（履修）認定日
第1回	レポート提出締切 5月10日	6/16（土）	13：45～	仙台・釧路・旭川・弘前・宮古・秋田・郡山・水戸・川口・千葉・長岡・大阪・広島・那覇	7/17
	レポート合格期限 5月31日	6/17（日）	10：00～	札幌・盛岡・山形・宇都宮・東京・新潟・静岡・福岡	
第2回	レポート提出締切 6月21日	7/28（土）	9：30～	仙台・札幌	8/29
			13：45～	酒田・いわき・横浜・長岡・名古屋	
	レポート合格期限 7月12日	7/29（日）	10：00～	盛岡・東京	
			16：00～	仙台	
第3回	レポート提出締切 8月1日	9/8（土）	10：00～	仙台	10/9
	13：45～		札幌・函館・盛岡・秋田・福島・水戸・長野・広島・那覇		
	レポート合格期限 8月23日	9/9（日）	10：00～	釧路・青森・山形・宇都宮・東京・新潟・大阪	
第4回	レポート提出締切 9月11日	10/27（土）	13：45～	仙台・旭川・帯広・八戸・山形・郡山・川口・千葉・長岡・名古屋・岡山・福岡	11/28
	レポート合格期限 10月11日		10/28（日）	10：00～	

*福島県の会場は、現在震災や原発事故の関係で施設予約が確定できない状況にあります。借用が難しい場合、両県内の会場では試験が実施できない可能性もありますので、ご了承ください。

*「必修領域」＋「選択領域」の2講習を同日に受験し合格した場合は「修了認定」、いずれか1講習を受験し合格した場合は「履修認定」となります。

*申込んだ試験に欠席・棄権・不合格の場合、次回の試験を再度申込み受験することができます。

*第4回試験までの欠席・棄権・不合格者に対して、予備試験日を平成24年12月8日（土）・9日（日）に設けています。

3. 注意事項

①申込みに関する注意事項

- ・「必修領域」と「選択領域」両方でもいずれか一方のみでも、受講が可能です。
(選択領域はA・B・Cのいずれか一方のみしか受講できません)
- ・申込方法は、①受講申込書、②顔写真2枚(横3cm×縦4cm=1枚は申込書に貼付しもう1枚は裏面に氏名を必ず記入して貼りつけずに同封)を送付してください。
- ・書類不備等があった場合、書類一式をご返送させていただきますので、ご注意ください。
- ・FAX・電子メールでの申込みは受付しておりません。

②受講に関しての注意事項

- ・「修了(履修)認定試験」受験の際は、必ず身分証明書および本学発行の受験許可証をお持ちください。
本人確認ができない場合、受験はできません。

4. 免許状更新講習 受講申込書記入について

【受講者本人記入欄】・所持する免許状の「種類」「教科」「特別支援教育領域」の欄は下表から選んでご記入ください。

免許状の種類	教科	特別支援教育領域
幼稚園教諭(普通) 専修・一種・二種免許状		
小学校教諭(普通・特別) 専修・一種・二種免許状	(特別のみ) 国語・社会・算数・理科・生活・音楽・図画工作・家庭・体育	
中学校教諭(普通・特別) 専修・一種・二種免許状	国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・保健・技術・家庭・職業・ 職業指導・職業実習・外国語(英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語)・ 宗教	
高等学校教諭(普通・特別) 専修・一種免許状	国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・工芸・書道・保健体育・ 保健・看護・看護実習・家庭・家庭実習・情報・情報実習・農業・農業実習・ 工業・工業実習・商業・商業実習・水産・水産実習・福祉・福祉実習・商船・ 商船実習・職業指導・外国語(英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語)・ 宗教 (一種のみ) 柔道・剣道・情報技術・建築・インテリア・デザイン・情報処理・計算実務	
特別支援学校教諭(普通) 専修・一種・二種免許状		視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者・ 肢体不自由者・病弱者
特別支援学校自立教科教諭 (普通・特別) 一種・二種免許状	理療・理学療法・音楽・理容・特殊技芸(美術、工芸、被服)	
特別支援学校自立活動教諭 (普通・特別)一種免許状	視覚障害教育・聴覚障害教育・肢体不自由教育・言語障害教育	
養護教諭(普通) 専修・一種・二種免許状		
栄養教諭(普通) 専修・一種・二種免許状		

【証明者記入欄】・受講対象者であることの証明の方法について

受講対象者の区分		証明者	
教育職員・ 教育の職	教育職員(教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、講師) (免許法第9条の3Ⅲ①)	公立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は教育委員会
		国立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
	校長(園長)、副校長(副園長)、教頭、実習助手、寄宿 舎指導員、学校栄養職員、養護職員 (免許状更新講習規則第9条Ⅰ①)	私立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		共同調理場に勤務 する学校栄養職員	場長の証明 ※場長本人の場合は教育委員会

上記以外の方は、受講対象者であることの証明の方法を文部科学省のホームページ等でご確認ください。

文部科学省→ http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/

5. 問い合わせ先

東北福祉大学 通信教育部 更新講習係

〒981-8522 宮城県仙台市青葉区国見1-8-1

TEL 022-233-2211 FAX 022-233-2212

E-Mail kk@tsukyo.tfu.ac.jp

HP <http://www.tfu.ac.jp/kk/>